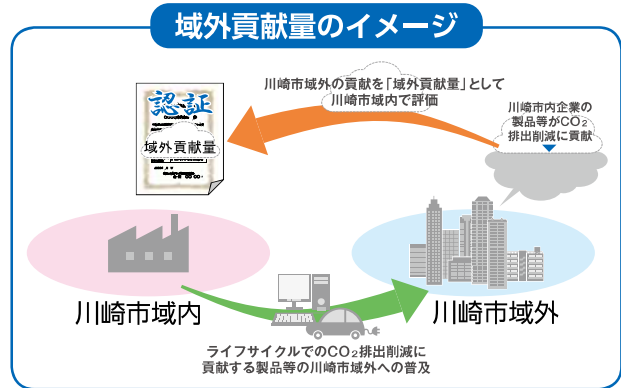




川崎メカニズム認証制度とは

目的

- ライフサイクル全体（原材料調達から廃棄・リサイクルまで）でCO₂削減に貢献する川崎発の製品・技術等を評価し、広く発信することを通して地球温暖化対策を図ります。
- ライフサイクル全体でのCO₂削減効果の考え方を普及させることにより、川崎市全体の環境意識・スキルの向上を図ります。
- 地球規模で温室効果ガスの排出削減に貢献している事業者が、市場で適切に評価される仕組みづくりを推進します。
- 川崎発の製品・技術等が川崎市域外で温室効果ガスの削減に貢献する量を、「域外貢献量」として定量的に評価します。



認証基準

域外貢献量を認証するにあたり、次の事項の妥当性等を「域外貢献量算定ガイドライン」等に基づき審査します。

■ 域外貢献量算定にあたっての基本的な条件

- ライフサイクル全体での削減効果
- 川崎市域外での温室効果ガスの削減貢献
- 独自性・先進性等

■ 申請時のポイント

- ・ 応募製品・技術等及び機能単位※の設定
- ・ 評価バウンダリ（算定を行う範囲）の設定
- ・ 削減寄与率（市内事業者による貢献度）の設定
- ・ 市域外への普及量の把握
- ・ 各種データの収集

※評価したい製品と比較したい製品とを算定する上で、定量的な性能で揃えた単位

「川崎CNブランド」と同時申請可能

域外貢献量およびライフサイクルCO₂削減量の認証

● 域外貢献量

市内事業者の製品・技術等が川崎市域外でCO₂の削減に貢献する量を認証します。

● ライフサイクルCO₂削減量

製品・技術等の温室効果ガス削減量として、機能単位あたりのライフサイクル全体でCO₂を削減する量「ライフサイクルCO₂削減量」（右図*）を認証します。

従来製品	調達	生産	流通	使用	廃棄
新製品	調達	生産	流通	使用	廃棄

*

ライフサイクルCO₂削減量

メカニズムの認証を受けると...

- 認証製品・技術等のPRやCSRへの取組への活用
 - * 域外貢献量認証過程で算定することが可能な1製品あたりの削減量「ライフサイクルCO₂削減量」をPRに御活用ください。
- 展示会などで、情報発信
- ホームページやパンフレットなどでの広報
- 川崎メカニズムロゴマークの使用